

今回ご紹介のサービス

医療×モノづくり技術の展示商談会「メディカルメッセ」(4/27-29開催)

当地域の「医療関係者や大学等の研究機関」と、「医療機器メーカーやディーラー」そして、医療機器メーカーなどに自社製品や技術を提案する「モノづくり企業」という3つのプレイヤーが一堂に集い、新たな機器の開発・改良や新しい医療関連ビジネスの創出を目的とした展示商談会。

活用できてる? 名商の便利なサービス

そうだ名商に聞いてみよう

名商活用術



名古屋商工会議所が行なう100以上の事業やサービスを活用できていますか? このコーナーでは、名商事業やサービスをご利用いただいている方の活用方法をご紹介します。名商の会員サービスを有効活用していただくための参考としてください!

事業概要 ▶ 会社名: 広陽商工株 ▶ 所在地: 春日井市二子町2-1-7 ▶ TEL: 0568-33-3861 ▶ 事業内容: 試作開発の請負、関連機器・資材の販売

担当者から「メディカルメッセ」出展者の
広陽商工株 取締役 三尾 友貴美さんに尋ねました。

❶ 三尾さんにはメディカルメッセに

ご出展いただきましたが、そのきっかけは?

❶ モノづくりに関する試作は様々ありますが、当社は主に自動車の内装関連の試作・デザインを手がけており、昨年より試作工程にVR(Virtual Reality)を導入しました。VR上で、実物レベルに再現した試作をメーカーに確認してもらい、実際のモノをつくる前にデータ上で修正作業を行なうことで、時間や製作費を削減できました。

元々、医療関係には全く縁がなかったのですが、「モノづくり技術を医療分野へ活かす」というメディカルメッセの目的に共感し、自社の持つ技術やノウハウを何か活用できないかと過去4回出展しました。今回は協力会社と連携し、介護施設などでリハビリが必要の方に楽しくご利用いただける、リハビリテーションVR製品「RehaVR」を広くPRしたいと考え出展しました。

この製品は一体型VRヘッドセットと小型フィットネスバイクを使い、投影されるVR映像とバイクのペダルとが連動するので、楽しみながらトレーニングができます。コースは複数あり、「スカイツリー観光」や「秋田犬と一緒に走る」こともできます。



利用者に聞く!! ~ メディカルメッセ ~

広陽商工株式会社

❶ 今回、出展した反響は何かありましたか?

❶ 実際に出展して

みて、医療関係者から直接意見ももらえたのは普段なかなか無い機会であり、とてもよかったです。多くのお医者さんがVR自体初めてで、今回「RehaVR」を体験してもらえたことで広くPRできたと思います。また、出展者からの反響もありました。当社は介護施設などへの販路がないため、商社が興味を持ってくれたことが大きかったです。医療に携わる様々なプレイヤーと出会うことができ、実りある出展となりました。



❷ その他興味のある事業や

今後の目標はありますか?

❷ 昨年よりVR事業に取り組みはじめたばかりなので、「AI・IoT時代における次世代マネジメントセミナー」(6~10月で全5回開催)に興味があります。自分で調べても理解が進まないの、こういったセミナーはとても助かります。

また、最近は様々な業界へ展開しているため、一緒に働いてくれる人材の採用にも力を入れていきたいです。現在、VRを使った会社案内を開発中で、学生に見て体験してもらいたい当社のことをもっと知ってほしいです。

次回、2020年5月23~24日に開催予定

【メディカルメッセ 問合先】 産業振興部 モノづくり・イノベーションユニット TEL: 052-223-8603